

## 第3号議案 事業計画書

### 平成30年度事業計画書

#### 特定非営利活動法人 フェアトレード名古屋ネットワーク

### 1 事業実施の方針

特定非営利活動法人フェアトレード名古屋ネットワークは、名古屋を中心とする名古屋大都市圏の幅広い人々に対してフェアトレードを普及促進するための事業を行い、名古屋市の「国際フェアトレードタウン認定」を将来にわたって維持する取り組みを行うことで、身近な「買い物」を通して経済的な格差や貧困問題の解決に貢献し、環境の保全に広い関心をもち、すべての人が夢、希望、尊厳をもって生きられる、市民が誇りに思える、魅力と活力にあふれる社会の実現に寄与することを目的とする。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、①フェアトレードを促進するイベント、広報事業、②フェアトレードタウン認証の維持、調査事業、③フェアトレード関連団体間の情報共有、連携事業、④ESD等の様々な運動やセクターとの連携事業を実施する。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### 1 フェアトレードを促進するイベント、広報事業

#### ア 名古屋市主催フェアトレード勉強会「フェアトレードタウン名古屋のススメ」への協力

##### (ア)実施内容

名古屋市のフェアトレードタウン担当窓口である名古屋市環境局主催の年に1度のセミナーイベントに協力し、フェアトレードタウンなごやの活動報告、フェアトレードに関する最新情報を共有する。本年度はJICA（独立行政法人国際協力機構）の途上国の現場での活動から、フェアトレードと環境のつながりについて学び、私たちの地域の活性化について考える、参加型ワークショップも実施する。

(イ)実施予定日時：平成30年3月18日（日）13：00～16：00

(ウ)実施予定場所：SMBCパーク栄

(エ)従事者の予定人数：当日運営要員10名

(オ)受益対象者の範囲及び予定人数：フェアトレードに関心のある一般市民80名

(カ)収益見込み額：0(千円)

(キ)費用見込み額：0(千円)

#### イ フリーペーパー「惣」の発行

##### (ア)実施内容

名古屋および名古屋大都市圏におけるフェアトレードの認知度向上とフェアトレードタウン活動のさらなる促進を図るため、フェアトレードの理念やFTNNの活動を写真やイラスト付でわかり易くお知らせするフリーペーパー「惣～sou～」を10,000部程度印刷し、FTNN加盟団体や自治体等の窓口、講演会やイベント会場などで無料配布する。

(イ)発行予定日時：平成30年5月

- (ウ)実施予定場所：弊団体事務所
- (エ)従事者の予定人数：編集要員 3名
- (オ)受益対象者の範囲及び予定人数：名古屋および名古屋大都市圏の一般市民(読者)  
10,000名
- (カ)収益見込み額：0(千円)
- (キ)費用見込み額：170(千円) (内訳)(デザイン料 100,000円、印刷費 70,000円)

## ウ フェアトレードタウンなごやMAPの製作準備

### (ア)実施内容

名古屋および名古屋大都市圏の一般市民が“買い物”を通して地球規模課題の解決—経済格差と貧困削減—に貢献できる機会を増やし、フェアトレードタウン活動のさらなる促進を図るため、名古屋市内のフェアトレード商品取扱店を地図上でわかり易く案内するフェアトレードタウンなごやMAPを20,000程度印刷し、FTNN加盟団体やFT商品取扱店舗や自治体等の窓口で無料配布するため、MAPの製作準備をする。

- (イ)実施予定日時：平成30年随時
- (ウ)実施予定場所：弊団体事務所
- (エ)従事者の予定人数：編集要員4名
- (オ)受益対象者の範囲及び予定人数：名古屋および名古屋大都市圏の一般市民(読者)  
20,000名
- (カ)収益見込み額：0(千円)
- (キ)費用見込み額：0(千円)

## 2 フェアトレードタウン認定の維持、調査事業

### ア フェアトレード商品取扱店の調査

#### (ア)実施内容

名古屋市のフェアトレードタウン認定を維持し、3年毎の更新審査に備えるため、名古屋市内におけるフェアトレード商品取扱店の数、取扱品目等を調査し、データベース化する。

- (イ)実施予定日時：平成30年3月まで
- (ウ)実施予定場所：名古屋市内のフェアトレード商品取扱店舗等
- (エ)従事者の予定人数：調査要員50名
- (オ)受益対象者の範囲及び予定人数：フェアトレードタウンに認定された名古屋市の市民約230万人
- (カ)収益見込み額：0(千円)
- (キ)費用見込み額：90(千円)  
(内訳)調査要員の交通費 45,000円(500円×30名×3回)  
雑費 45,000円(500円×30名×3回)

### イ フェアトレード認証ラベルのないフェアトレード商品の基準策定制度の運営

#### (ア)実施内容

名古屋市のフェアトレードタウン認定を維持し、3年毎の更新審査に備えるため、国際フェアトレード認証ラベルのFairtrade International(FLO)か、World Fair Trade Organization(WFTO)のフェアトレード認証ラベルがないフェアトレード商品

に対し、フェアトレードの理念にかなった基準を満たしているかを自己採点し確認する制度を運営する。また、製品を紹介する EC サイトを構築し、運営する。

(イ)実施予定日時：通年

(ウ)実施予定場所：名古屋市内のフェアトレード商品取扱店舗等

(エ)従事者の予定人数：審査要員 5 名

(オ)受益対象者の範囲及び予定人数：フェアトレードタウンとして認定された名古屋市の市民 約 230 万人

(カ)収益見込み額：0(千円)

(キ)費用見込み額：0(千円)

## ウ フェアトレードタウン認定の更新申請（3年目）

(ア)実施内容

名古屋市のフェアトレードタウン認定を維持するための、3年毎の更新審査を9月に控え、3月末に更新の申請書類を作成し提出する。9月に更新の予定。

(イ)実施予定日時：平成30年3月末までに申請。7月頃、名古屋市内にて調査。  
9月更新

(ウ)実施予定場所：名古屋市内

(エ)従事者の予定人数：調査要員 3 名

(オ)受益対象者の範囲及び予定人数：フェアトレードタウンに認定された名古屋市の市民 約 230 万人

(カ)収益見込み額：0(千円)

(キ)費用見込み額：80(千円)（FTFJ への更新申請費）

## 3 フェアトレード関連団体間の情報共有、連携事業

### ア 一般社団法人 日本フェアトレード・フォーラム (FTFJ) 団体間の連携支援

(ア)実施内容

フェアトレードの普及および啓発に関する事業・国内および国際的なネットワーク事業を通して、途上国における貧困削減や環境保護だけでなく、日本国内の地域社会の活性化や自律的な発展にも寄与する「フェアトレードタウン運動」を推進する日本の中心団体 FTFJ との連携で、国内外の最新フェアトレードタウン情報を共有し、日本国内でのフェアトレードタウン運動の広がりを促進する。

(イ)実施予定日時：通年（FTNN 代表理事が FTFJ 理事として、理事会・総会など会議に参加）

(ウ)実施予定場所：スカイプ会議、日本国内のフェアトレードタウン（総会）

(エ)従事者の予定人数：運営管理要員 1 名

(オ)受益対象者の範囲及び予定人数：フェアトレード関連団体メンバー500 名

(カ)収益見込み額：0(千円)

(キ)費用見込み額：10(千円)（内訳）FTFJ 会費 10,000 円

### イ ユース層を主体としたフェアトレード関連団体間の連携支援

(ア)実施内容

名古屋および名古屋大都市圏の将来の発展を担う大学生や高校生などユース層を主体としたフェアトレード関連団体間の連携を促進するため、各関連団体が情報共有で

きる場を提供する。また、エシカル文化祭（愛知商業高校ユネスコクラブ・名古屋国際センターの共催）を連携支援する。

(イ)実施予定日時： 通年（必要に応じて随時）

(ウ)実施予定場所： 名古屋市内の公共施設等

(エ)従事者の予定人数： 運営管理要員 2名（\*学生理事を想定）

(オ)受益対象者の範囲及び予定人数

： ユース層を主体としたフェアトレード関連団体メンバー60名

（\*大きなイベント一回か、小さなイベント三回を想定）

(カ)収益見込み額： 0(千円)

(キ)費用見込み額： 10(千円)（内訳）会場費等 10,000 円

#### 4 ESD 等の様々な運動やセクターとの連携事業

##### ア ESD 等各種イベントへの協力

(ア) 実施内容

名古屋および名古屋大都市圏におけるフェアトレードの認知度向上とフェアトレードタウン活動が進展する契機として、世界フェアトレード・デーなごや(主催:世界フェアトレード・デーなごや実行委員会)、環境デーなごや「秋のフェアトレードタウンまつり」(主催:名古屋市)、名古屋祭り・エシカル・デー(主催:エシカルなごや推進委員会)、消費生活フェア(主催:名古屋市)、バレンタイン・イベント「もうひとつのチョコレート展」(主催:もうひとつのチョコレート展なごや実行委員会)、フェアトレード・ツキイチ・マルシェ(主催:ツキイチマルシェ事務局)など、主要なイベントに協力する。また、ESD の普及等の様々な運動との連携を進める。

(イ) 実施予定日時

平成 30 年 1 月～2 月 14 日：バレンタインイベント「もうひとつのチョコレート展」  
(講演活動など)

平成 30 年 3 月 3 日 (土)：エシカル・ファッション・トーク

「伝統工芸×フェアトレード×ファッションで、持続可能な未来を！」in 白鳥庭園  
(ナゴヤファッション協会主催)

平成 30 年 3 月 11 日 (日)：春フェスタ in 名古屋学院大学

(フェアトレードママサークルほか)

平成 30 年 4 月～6 月：五月フェアトレード月間関連イベント

(各所フェアトレード推進イベント協力・講演)

平成 30 年 5 月 12 日 (第 2 土曜日)：世界フェアトレード・デーなごや

平成 30 年 9 月：環境デーなごや・秋のフェアトレードタウンまつり (名古屋市主催)

平成 30 年 10 月：白鳥庭園でのエシカル・デー・イベント

平成 30 年 11 月：名古屋市庁舎でのフェアトレード・コーヒー・サミット

平成 30 年 11 月：消費生活フェア (名古屋市主催) への出展・ステージ出演

平成 30 年 11 月：東京エコプロ展「フェアトレードタウンなごや」出展

平成 30 年随時：フェアトレード・ツキイチ・マルシェ、

その他(適宜)

(ウ)実施予定場所： 名古屋市内のイベント会場 (庭園、広場、店舗、大学等)

(エ)従事者の予定人数： 当日運営要員 延べ 30 名 (2 名×15 回)

- (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数 : フェアトレードタウンとして認定された名古屋市の市民 約 230 万人
- (カ) 収益見込み額 : 0(千円)
- (キ) 費用見込み額 : 50(千円) (内訳) 雑費 50,000 円 (2,000 円×25 回)

## イ フェアトレード講演会・出前授業の講師の紹介

### (ア) 実施内容

名古屋および名古屋大都市圏の小・中・高等学校や社会教育施設において開催されるフェアトレード講演会や出前授業の講師として、FTNN 会員やフェアトレード関係者を紹介する。

- (イ) 実施予定日時 : 通年(適宜)
- (ウ) 実施予定場所 : 小・中・高等学校、大学、社会教育施設等
- (エ) 従事者の予定人数 : 受付要員 1 名
- (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数 : 学生、一般市民等 多数
- (カ) 収益見込み額 : 0(千円)
- (キ) 費用見込み額 : 0(千円)

## (2) 会議の開催に関する事項

### (1) 総会

#### ア 第三回定例総会

(ア) 開催日時及び場所 : 平成 30 年 2 月 24 日(土) 午後、場所 : 名古屋工業大学

### (2) 理事会

#### ア 第 5 回理事会

(ア) 開催日時及び場所

平成 30 年 2 月 9 日、19:00~22:00 カフェ・ヴァンサンヌ・ドウ

(イ) 議題

- ① 2 月 24 日通常総会の開催について
- ② 3 月 18 日 FT 勉強会の開催について
- ③ 本部機能移転について